

平成22年度一般会計当初予算説明資料

4款 衛生費

1項 公衆衛生費

衛生環境研究所（電話：0858-35-5411）

6目 衛生環境研究所費

（単位：千円）

事業名	本年度	前年度	比較	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
（新）生態系に視点を置いた湖山池の汚濁機構の究明に関する研究	4,105	0	4,105				4,105	
トータルコスト	8,946千円（前年度 0千円）〔正職員：0.6人〕							
主な業務内容	生態系全般にわたる検証、生態系を活用した水質浄化手法の検討							
工程表の政策目標（指標）	湖沼の水質浄化や保全・再生に資する研究成果							

事業内容の説明

1 事業の目的

- 湖山池における汚濁機構の全体像解明に必要な生態系全般にわたる検証を行い、今後の水質浄化手法の検討に資する。

2 主な事業内容

- 過去から現在に至る生態系構成要素の変化（代表的な魚類、植物プランクトン、水草等）と現在の生態系の健全性の検討及び植物プランクトンの増殖特性試験（～H23）
- 現状の動物プランクトン発生状況の把握
- 現場の情報や他県事例を参考としながら、生態系を活用した水質浄化手法を検討（～H23）

3 これまでの取組状況、改善点

- 湖沼浄化のためには、流入負荷削減とともに生態系を活用した湖内負荷削減が必要。
- 従来の汚濁機構解明は、主に各構成要素（植物プランクトン、窒素、リン等）に着目して機構解明について検証してきたが、これまで得られた知見をもとに、今後は汚濁機構の全体像の解明に必要な生態系全般についての検証が必要。

